

大雨から市民の生活を守るために

浸水を防ぐため、雨水を速やかに流す雨水管や雨水を一時的に貯めておく貯留管などの整備を進めています。今後も現在行っている対策地区のほか、浸水リスクを評価して、緊急的に対策が必要な地区から計画的に対策整備を進めます。



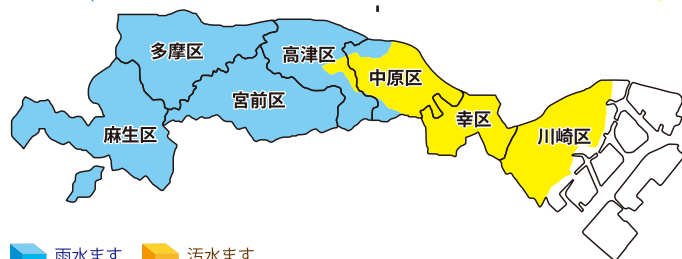
地域特性に合わせた浸水対策

●汚水と雨水を別々の管で流す方法



分流区域

合流区域

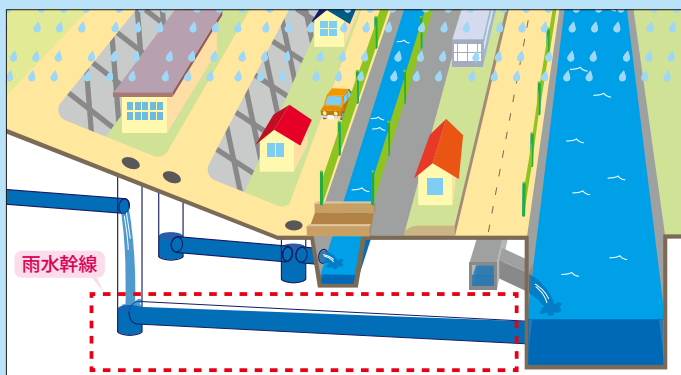
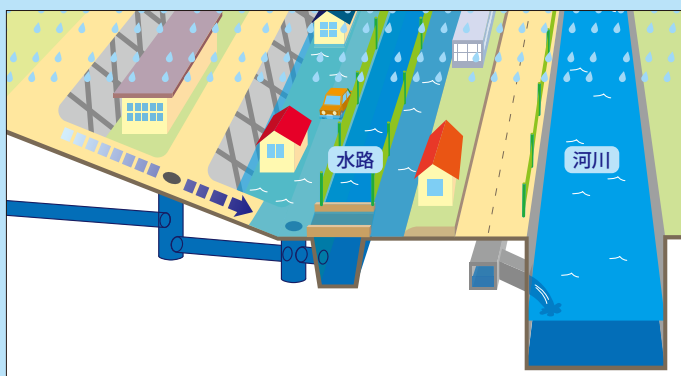


●汚水と雨水を1本の管で一緒に流す方法



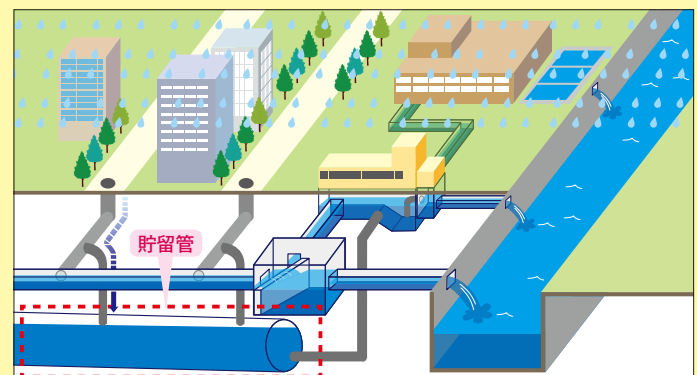
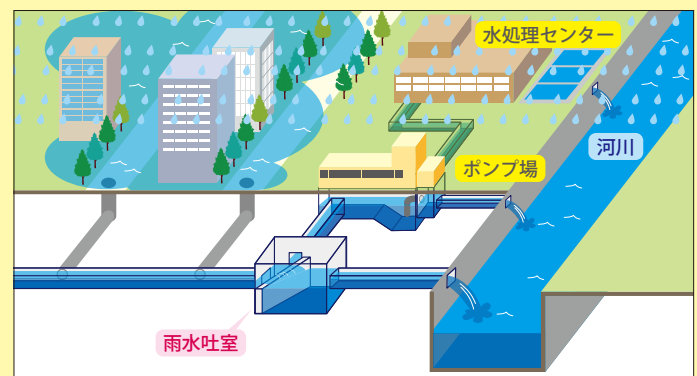
分流区域の浸水対策

地盤の高い地域の雨水が、低い地域に一気に流れ込むなどにより、浸水が発生することがあります。そこで雨水管の増強や雨水を低い地域に集めないための雨水幹線などの整備を進めています。



合流区域の浸水対策

低平地を中心とした合流区域では地表に雨が溜まりやすいため浸水が発生することがあります。そこで雨水を一時的に地下に貯めておく貯留管などの整備を進めています。

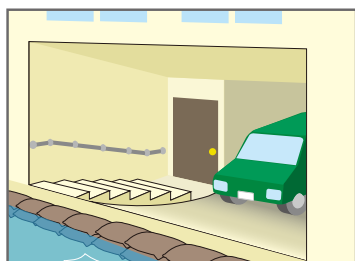


対策前

対策後

ご家庭でもできる浸水への備え

半地下や地下室は、大きな浸水被害が発生しやすい傾向にあります。



土のう※などで、地下空間に雨水が入らないように対策をお願いします。

※土のうは各区役所道路公園センターで配布しております。
(詳細は市ウェブサイトを確認できます。)

9月10日は下水道の日

道路の雨水ますにゴミや落葉が詰まると、浸水の原因にもなりますので、雨水ますの周辺はいつもきれいにしておくようご協力をお願いいたします。

道路の雨水ます等にゴミを入れないでください。

雨水ます等の上に物を置かないでください。

